

2023年度卒塾生その1

新年が明けたと思っていましたら、あっという間の2月です。今週は新中1クラスのスタート、公立高校の推薦入試、来週は中1、中2の学年末テスト、そして最終週はいよいよ公立高校入試。どの学年も勝負所です。体調を崩さぬように万全の体勢で臨みましょう。

さて、例年その年に卒塾した塾生全員のエピソードをこのセミナー通信に月ごとに掲載しておりましたが、今年度はほとんど紹介できずにおりました。「いつも楽しみにしています」というお声もいただいていたのに、S君以外のことは掲載できず申し訳ありませんでした。そこで今月と来月は残りの2023年度の卒塾生について、簡単ですが紹介させていただきます。

まずはRちゃん。小学生の頃、ご家族のお仕事の関係で一年間海外生活をし、日本人学校ではなく現地の小学校に通ったという経験のある彼女は、すばらしい英語力で、発音も聞き取りも完璧でした。塾でがっちり文法を学んだので、受験に関しても英語で困ることはなく、むしろ最大の武器にして戦えました。中1の初めから真面目に努力を続け、常に学年のトップ層に居続けて明和高校に進学しました。続いてもう一人のRちゃん。走るのが抜群に速く、リレーのアンカーとして県大会でも活躍しました。学校内外の活動にも全て積極的に参加し、成績もやはり学年のトップ層に居続けたので、まさに文武両道でした。今は向陽高校に通っています。この二人と仲が良く、常に三人組で励まし合い、刺激し合っていたもう一人がKちゃん。合唱を小学生の頃から続けていて、中学の途中からはバイオリンも習い始めるという音楽の才能にあふれた優しい子でした。勉強も二人と同じく学年トップ層にいて、桜台高校の合格を果たしました。自分の将来の夢に向かってぶれることなく進んで行ったのがAちゃん。数学の教師になりたいという夢を持ち、そのために真面目に努力を続けました。教え上手で、仲間にも私以上に数学を丁寧に優しくわかりやすく説明してあげていました。学年トップ層にいて名古屋市内の高校を狙えたにもかかわらず、近いところがいいという理由で高蔵寺高校に進学し、数学の腕を磨き続けています。とにかく伸びたのがH君。入塾テストは失敗しましたが、リベンジしてテスト生スタート。1ヶ月後正式入塾を果たし、そこから奮起して学年トップ層に。持ち前のユーモアたっぷりのキャラはみんなに愛され、今は得意の理数を伸ばすべく名城大附属高校の特進で頑張っています。

紙面の関係上半分の子しか紹介できませんでしたので、残りは来月に紹介させていただきます。それでは塾生諸君、寒さに負けず、それぞれの目の前のことに全力で取り組みましょう！